

日本共産党議員団の議会報告会 5月22日(木) 全員参加の議会報告会

5月22日(木)睦合西公民館で、日本共産党厚木市議員団の議会報告会を行いました。釘丸久子議員と栗山香代子議員が議会報告をした後、フリートークです。

アミューへの関心高く

- ◎ フリースペースが大変好評。ソファアが柔らかくて、お年寄りもお弁当持ってきたりと、交流の場になっています。
- ◎ 映画も1000円なので、近くに行ったついでに見てきた。
- ◎ 調理室を利用したが、ドアが窓ガラスになっていて、じろじろ見られて嫌な感じがした。
- ◎ ヤンコミがなくなり、若者が静かに学習するスペースがなくて困っているという意見が寄せられる。ということは、期待の裏返しと考えられる。
- ◎ 批判が多い(いろいろな意見が寄せられる)というところは、期待の裏返しと考えられる。



→市は利用者の意見を聞き、できることはすぐ対応している。予算が必要なのは時間がかかるが、できる限り対応をする姿勢でいる。もちろん、簡単にできないこともあるが。

厚木の学校給食は

- ◎ 学校給食はどうなっている？他の自治体ではデリバリー方式などで冷たいご飯だとも聞くが、小学校は自校式が増えて、残り6校。全校設置に向け進めています。
- ◎ 中学校給食はセンター方式だ。自校式に慣れている子どもたちは「味が落ちた」と言っている。
- 中学校で給食をしているのは県内では進んでいる方だ。
- ※厚木市学校給食在り方検討会の報告では「中学校給食は単独調理場が望ましいが、小学校の単独調理場の整備に時間がかかり、南北給食センターは老朽化で建て替えが急務。そのため、センター方式が妥当」としています。
- 十分とは言えないが、地産地消も少しずつ進めている。
- 今年度から3年計画で小学校の冷暖房設備が設置される。今年度は自校方式になっていない6校に。

道路、防災、など

- ◎ 道路の歩道がせまいところ、斜めになっているところがある。高齢者や車いすは歩きにくい。

今週の活動から



さつきまつりは5月23日～25日まで。さつきは厚木市の花。花言葉は「節制」「協力を得られる」。庭の花木として最も多く植えられています。

(釘丸久子議員)

アミューあつぎ地下にある「あつまる」では、厚木のおいしいものをたくさん売っています。また障がい者の作品展示コーナーも。5月24・25日障害者施設の製品販売があり、レターセットや袋などの小物を購入しました。

(栗山香代子議員)



◎ 他市から転入してきて「段差が多くて自転車パンクしやすい」との声も聞いた。

◎ 団地の中の道路が抜け道になり、スピードを出して危ない。

→予算もかかることであり、地権者との関係で簡単にできないことが多い。自治会も巻き込んで、要望を言い続けて行こう。

→かなちゃん手形の改善として、年度内に70歳になる人にも補助されるようになった。

◎ 防災無線が風向きによっては聞こえないことがある。

◎ 相模川上流のダムの放水、市民へのお知らせはどうなっている？

→ダムの放水時は、県がサイレンを鳴らし、広報車が危険箇所を回り、注意喚起する。大雨など増水の危険があるときは事前に放水する。市にも連絡が来る。危険な状態が予測されるときは、市が災害対策本部を設置し、対応する。

◎ 河川の草木で水の流れが悪くなっている。増水の時、洪水の危険もある。

→県・市が対応する。地域の団体がやっているところもある。

基地・原発の判決を受けて

◎ 厚木基地の騒音問題で、5月21日に横浜地裁で自衛隊に夜間の飛行差し止めの判決が出た。米軍の騒音にはどう対処する？

→騒音については市の担当は生活環境課。基地の騒音は国が受ける。防衛省南関東防衛局座間防衛事務所(大和市鶴間1-13-2)

TEL 046(261) 4332
ただし、騒音がひどい時は問い合わせが殺到するため、電話がかかりにくくなるということです。

◎ 5月21日の福井県大飯原発再稼働差し止め、画期的な判決だ。国民の命を大事にするのは当たり前のことだと思う。

→これからは原発再稼働反対の運動をすすめて行きましょう。



市議会議会報告会のように大勢の参加だと発言しない人が多いのですが、少人数だと、全員から意見・質問が出ますので、いろんな課題が見えてきます。

ご希望があればどこへでも伺います。お気軽に声をかけてください。ね。